

健安生環 第34号

令和5年 5月19日

依頼者

住所 枚方市村野高見台7番2号
大阪広域水道企業団 水質管理センター

氏名 所長 小田原 光宏 様

地方独立行政法人
大阪健康安全基盤研究所 理事長

水質試験結果

試料名

原水

試験目的

生物検査(クリプトスポリジウムおよびジアルジア)

令和5年5月15日 当所に依頼された標記試料の検査結果は次の通りです。

試料名 (採取場所等)	クリプトスポリジウム (オーシスト)	ジアルジア (シスト)
太子水道センター 板屋橋混合原水	10リットル中に検出しない	10リットル中に検出しない
備考		

太子水道センター所長 様

水質試験成績書

当所に依頼された試料(採水番号:12)について試験した結果は、下記のとおりです。

採水年月日	令和5年5月16日	8時55分	検体種別	原水
採水地点名	板屋橋1号井戸		天候	晴
気温	23.0°C		遊離残留塩素	
水温	17.5°C		残留塩素	

水質基準項目	基準値	検査結果
一般細菌	100以下	
大腸菌(定性)	検出されないこと	検出せず
大腸菌(定量)	—	
カドミウム及びその化合物	0.003以下	
水銀及びその化合物	0.0005以下	
セレン及びその化合物	0.01以下	
鉛及びその化合物	0.01以下	
ヒ素及びその化合物	0.01以下	
六価クロム化合物	0.02以下	
亜硝酸態窒素	0.04以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	
フッ素及びその化合物	0.8以下	
ホウ素及びその化合物	1以下	
四塩化炭素	0.002以下	
1,4-ジオキサン	0.05以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	
ジクロロメタン	0.02以下	
テトラクロロエチレン	0.01以下	
トリクロロエチレン	0.01以下	
ベンゼン	0.01以下	
塩素酸	0.6以下	
クロロ酢酸	0.02以下	
クロロホルム	0.06以下	
ジクロロ酢酸	0.03以下	
ジブロモクロロメタン	0.1以下	
臭素酸	0.01以下	
総トリハロメタン	0.1以下	
トリクロロ酢酸	0.03以下	
ブロモジクロロメタン	0.03以下	
ブロモホルム	0.09以下	
ホルムアルデヒド	0.08以下	
亜鉛及びその化合物	1以下	
アルミニウム及びその化合物	0.2以下	
鉄及びその化合物	0.3以下	
銅及びその化合物	1以下	
ナトリウム及びその化合物	200以下	
マンガン及びその化合物	0.05以下	
塩化物イオン	200以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	
蒸発残留物	500以下	
陰イオン界面活性剤	0.2以下	
ジオスミン	0.0001以下	
2-メチルイソボルネオール	0.0001以下	
非イオン界面活性剤	0.02以下	
フェノール類	0.005以下	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	
pH値	5.8~8.6	
味	異常でないこと	
臭気	異常でないこと	
色度	5以下	
濁度	2以下	

水質管理目標設定項目	目標値	検査結果
アンチモン及びその化合物	0.02以下	
ウラン及びその化合物	0.002以下 ※	
ニッケル及びその化合物	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	
トルエン	0.4以下	
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	
ジクロロアセトニトリル	0.01以下 ※	
抱水クロラル	0.02以下 ※	
遊離炭酸	20以下	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	
メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	
過マンガン酸カリウム消費量	3以下	
臭気強度(TON)	3以下	
腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	
従属栄養細菌	2000以下 ※	
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	
ヘフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びヘフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005以下※	

その他項目	検査結果
電気伝導率	
浮遊物質(SS)	
アルカリ度	
酸度	
侵食性遊離炭酸	
化学的酸素要求量(COD)	
溶存酸素量	
溶存酸素飽和百分率	
生物化学的酸素要求量(BOD)	
紫外線(UV)吸光度(260nm・50mm)	
硫酸イオン	
リン酸イオン	
全リン	
アンモニア態窒素	
全窒素	
溶性ケイ酸	
カリウム	
塩素要求量	
総トリハロメタン(THM)生成能	
クロロホルム生成能	
ジブロモクロロメタン生成能	
ブロモジクロロメタン生成能	
ブロモホルム生成能	
嫌気性芽胞菌	0

※: 暫定値

単位: mg/L(但し一般細菌・従属栄養細菌は集落/mL、嫌気性芽胞菌は集落/100mL、大腸菌(定量)はMPN/100mL、色度・濁度は度、pH値・臭気強度・腐食性・紫外線吸光度は単位なし、溶存酸素飽和百分率は%、電気伝導率はmS/m)

表示最小値は基準値(目標値)の1/10(ただし、非イオン界面活性剤は1/2)

検査責任者 熊澤 正朗

備考

太子水道センター所長 様

水質試験成績書

当所に依頼された試料(採水番号:14)について試験した結果は、下記のとおりです。

採水年月日	令和5年5月16日	9時05分	検体種別	原水
採水地点名	板屋橋3号井戸		天候	晴
気温	23.0℃		遊離残留塩素	
水温	17.0℃		残留塩素	

水質基準項目	基準値	検査結果
一般細菌	100以下	
大腸菌(定性)	検出されないこと	検出せず
大腸菌(定量)	—	
カドミウム及びその化合物	0.003以下	
水銀及びその化合物	0.0005以下	
セレン及びその化合物	0.01以下	
鉛及びその化合物	0.01以下	
ヒ素及びその化合物	0.01以下	
六価クロム化合物	0.02以下	
亜硝酸態窒素	0.04以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	
フッ素及びその化合物	0.8以下	
ホウ素及びその化合物	1以下	
四塩化炭素	0.002以下	
1,4-ジオキサン	0.05以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	
ジクロロメタン	0.02以下	
テトラクロロエチレン	0.01以下	
トリクロロエチレン	0.01以下	
ベンゼン	0.01以下	
塩素酸	0.6以下	
クロロ酢酸	0.02以下	
クロロホルム	0.06以下	
ジクロロ酢酸	0.03以下	
ジブロモクロロメタン	0.1以下	
臭素酸	0.01以下	
総トリハロメタン	0.1以下	
トリクロロ酢酸	0.03以下	
ブロモジクロロメタン	0.03以下	
ブロモホルム	0.09以下	
ホルムアルデヒド	0.08以下	
亜鉛及びその化合物	1以下	
アルミニウム及びその化合物	0.2以下	
鉄及びその化合物	0.3以下	
銅及びその化合物	1以下	
ナトリウム及びその化合物	200以下	
マンガン及びその化合物	0.05以下	
塩化物イオン	200以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	
蒸発残留物	500以下	
陰イオン界面活性剤	0.2以下	
ジオスミン	0.00001以下	
2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	
非イオン界面活性剤	0.02以下	
フェノール類	0.005以下	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	
pH値	5.8~8.6	
味	異常でないこと	
臭気	異常でないこと	
色度	5以下	
濁度	2以下	

水質管理目標設定項目	目標値	検査結果
アンチモン及びその化合物	0.02以下	
ウラン及びその化合物	0.002以下 ※	
ニッケル及びその化合物	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	
トルエン	0.4以下	
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	
ジクロロアセトニトリル	0.01以下 ※	
抱水クロラル	0.02以下 ※	
遊離炭酸	20以下	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	
メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	
過マンガン酸カリウム消費量	3以下	
臭気強度(TON)	3以下	
腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	
従属栄養細菌	2000以下 ※	
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	
ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005以下※	

その他項目	検査結果
電気伝導率	
浮遊物質(SS)	
アルカリ度	
酸度	
侵食性遊離炭酸	
化学的酸素要求量(COD)	
溶存酸素量	
溶存酸素飽和百分率	
生物化学的酸素要求量(BOD)	
紫外線(UV)吸光度(260nm・50mm)	
硫酸イオン	
リン酸イオン	
全リン	
アンモニア態窒素	
全窒素	
溶性ケイ酸	
カリウム	
塩素要求量	
総トリハロメタン(THM)生成能	
クロロホルム生成能	
ジブロモクロロメタン生成能	
ブロモジクロロメタン生成能	
ブロモホルム生成能	
嫌気性芽胞菌	0

※: 暫定値

単位: mg/L(但し一般細菌・従属栄養細菌は集落/mL、嫌気性芽胞菌は集落/100mL、大腸菌(定量)はMPN/100mL、色度・濁度は度、pH値・臭気強度・腐食性・紫外線吸光度は単位なし、溶存酸素飽和百分率は%、電気伝導率はmS/m)

表示最小値は基準値(目標値)の1/10(ただし、非イオン界面活性剤は1/2)

検査責任者 熊澤 正朗

備考

太子水道センター所長 様

水質試験成績書

当所に依頼された試料(採水番号:15)について試験した結果は、下記のとおりです。

採水年月日	令和5年5月16日	9時25分	検体種別	給水栓
採水地点名	太子町聖和台		天候	晴
気温	23.5°C		遊離残留塩素	0.5mg/L
水温	19.5°C		残留塩素	

水質基準項目	基準値	検査結果
一般細菌	100以下	0
大腸菌(定性)	検出されないこと	検出せず
大腸菌(定量)	—	
カドミウム及びその化合物	0.003以下	
水銀及びその化合物	0.0005以下	
セレン及びその化合物	0.01以下	
鉛及びその化合物	0.01以下	
ヒ素及びその化合物	0.01以下	
六価クロム化合物	0.02以下	
亜硝酸態窒素	0.04以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	0.70
フッ素及びその化合物	0.8以下	
ホウ素及びその化合物	1以下	
四塩化炭素	0.002以下	
1,4-ジオキサン	0.05以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	
ジクロロメタン	0.02以下	
テトラクロロエチレン	0.01以下	
トリクロロエチレン	0.01以下	
ベンゼン	0.01以下	
塩素酸	0.6以下	
クロロ酢酸	0.02以下	
クロロホルム	0.06以下	
ジクロロ酢酸	0.03以下	
ジブロモクロロメタン	0.1以下	
臭素酸	0.01以下	
総トリハロメタン	0.1以下	
トリクロロ酢酸	0.03以下	
ブロモジクロロメタン	0.03以下	
ブロモホルム	0.09以下	
ホルムアルデヒド	0.08以下	
亜鉛及びその化合物	1以下	
アルミニウム及びその化合物	0.2以下	
鉄及びその化合物	0.3以下	0.03未満
銅及びその化合物	1以下	
ナトリウム及びその化合物	200以下	
マンガン及びその化合物	0.05以下	0.005未満
塩化物イオン	200以下	14.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	
蒸発残留物	500以下	
陰イオン界面活性剤	0.2以下	
ジオスミン	0.00001以下	
2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	
非イオン界面活性剤	0.02以下	
フェノール類	0.005以下	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	0.6
pH値	5.8~8.6	7.0
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5以下	0.5未満
濁度	2以下	0.1未満

水質管理目標設定項目	目標値	検査結果
アンチモン及びその化合物	0.02以下	
ウラン及びその化合物	0.002以下 ※	
ニッケル及びその化合物	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	
トルエン	0.4以下	
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	
ジクロロアセトニトリル	0.01以下 ※	
抱水クロラル	0.02以下 ※	
遊離炭酸	20以下	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	
メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	
過マンガン酸カリウム消費量	3以下	
臭気強度(TON)	3以下	
腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	
従属栄養細菌	2000以下 ※	
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	
ヘフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びヘフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005以下※	

その他項目	検査結果
電気伝導率	22.4
浮遊物質(SS)	
アルカリ度	
酸度	
侵食性遊離炭酸	
化学的酸素要求量(COD)	
溶存酸素量	
溶存酸素飽和百分率	
生物化学的酸素要求量(BOD)	
紫外線(UV)吸光度(260nm・50mm)	
硫酸イオン	
リン酸イオン	
全リン	
アンモニア態窒素	
全窒素	
溶性ケイ酸	
カリウム	
塩素要求量	
総トリハロメタン(THM)生成能	
クロロホルム生成能	
ジブロモクロロメタン生成能	
ブロモジクロロメタン生成能	
ブロモホルム生成能	
嫌気性芽胞菌	

水質基準への適合** 適

※:暫定値
**※:但し、検査した項目に限る
単位:mg/L(但し一般細菌・従属栄養細菌は集落/mL、嫌気性芽胞菌は集落/100mL、大腸菌(定量)はMPN/100mL、色度・濁度は度、pH値・臭気強度・腐食性・紫外線吸光度は単位なし、溶存酸素飽和百分率は%、電気伝導率はmS/m)
表示最小値は基準値(目標値)の1/10(ただし、非イオン界面活性剤は1/2)

検査責任者 熊澤 正朗

備考

太子水道センター所長 様

水質試験成績書

当所に依頼された試料(採水番号:16)について試験した結果は、下記のとおりです。

採水年月日	令和5年5月16日	9時25分	検体種別	給水栓
採水地点名	太子町畑		天候	晴
気温	23.0°C		遊離残留塩素	0.4mg/L
水温	19.0°C		残留塩素	

水質基準項目	基準値	検査結果
一般細菌	100以下	0
大腸菌(定性)	検出されないこと	検出せず
大腸菌(定量)	—	
カドミウム及びその化合物	0.003以下	
水銀及びその化合物	0.0005以下	
セレン及びその化合物	0.01以下	
鉛及びその化合物	0.01以下	
ヒ素及びその化合物	0.01以下	
六価クロム化合物	0.02以下	
亜硝酸態窒素	0.04以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	0.54
フッ素及びその化合物	0.8以下	
ホウ素及びその化合物	1以下	
四塩化炭素	0.002以下	
1,4-ジオキサン	0.05以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	
ジクロロメタン	0.02以下	
テトラクロロエチレン	0.01以下	
トリクロロエチレン	0.01以下	
ベンゼン	0.01以下	
塩素酸	0.6以下	
クロロ酢酸	0.02以下	
クロロホルム	0.06以下	
ジクロロ酢酸	0.03以下	
ジブロモクロロメタン	0.1以下	
臭素酸	0.01以下	
総トリハロメタン	0.1以下	
トリクロロ酢酸	0.03以下	
ブロモジクロロメタン	0.03以下	
ブロモホルム	0.09以下	
ホルムアルデヒド	0.08以下	
亜鉛及びその化合物	1以下	
アルミニウム及びその化合物	0.2以下	
鉄及びその化合物	0.3以下	0.03未満
銅及びその化合物	1以下	
ナトリウム及びその化合物	200以下	
マンガン及びその化合物	0.05以下	0.005未満
塩化物イオン	200以下	14.9
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	
蒸発残留物	500以下	
陰イオン界面活性剤	0.2以下	
ジオスミン	0.00001以下	
2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	
非イオン界面活性剤	0.02以下	
フェノール類	0.005以下	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	0.7
pH値	5.8~8.6	7.4
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5以下	0.5未満
濁度	2以下	0.1未満

水質管理目標設定項目	目標値	検査結果
アンチモン及びその化合物	0.02以下	
ウラン及びその化合物	0.002以下 ※	
ニッケル及びその化合物	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	
トルエン	0.4以下	
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	
ジクロロアセトニトリル	0.01以下 ※	
抱水クロラル	0.02以下 ※	
遊離炭酸	20以下	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	
メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	
過マンガン酸カリウム消費量	3以下	
臭気強度(TON)	3以下	
腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	
従属栄養細菌	2000以下 ※	
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	
ヘフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びヘフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005以下※	

その他項目	検査結果
電気伝導率	14.7
浮遊物質(SS)	
アルカリ度	
酸度	
侵食性遊離炭酸	
化学的酸素要求量(COD)	
溶存酸素量	
溶存酸素飽和百分率	
生物化学的酸素要求量(BOD)	
紫外線(UV)吸光度(260nm・50mm)	
硫酸イオン	
リン酸イオン	
全リン	
アンモニア態窒素	
全窒素	
溶性ケイ酸	
カリウム	
塩素要求量	
総トリハロメタン(THM)生成能	
クロロホルム生成能	
ジブロモクロロメタン生成能	
ブロモジクロロメタン生成能	
ブロモホルム生成能	
嫌気性芽胞菌	

水質基準への適合※※ **適**

※:暫定値
※※:但し、検査した項目に限る
単位:mg/L(但し一般細菌・従属栄養細菌は集落/mL、嫌気性芽胞菌は集落/100mL、大腸菌(定量)はMPN/100mL、色度・濁度は度、pH値・臭気強度・腐食性・紫外線吸光度は単位なし、溶存酸素飽和百分率は%、電気伝導率はmS/m)
表示最小値は基準値(目標値)の1/10(ただし、非イオン界面活性剤は1/2)

検査責任者 熊澤 正朗

備考

太子水道センター所長 様

水質試験成績書

当所に依頼された試料(採水番号:13)について試験した結果は、下記のとおりです。

採水年月日	令和5年5月30日	9時10分	検体種別	原水
採水地点名	板屋橋2号井戸		天候	雨
気温	20.0°C		遊離残留塩素	
水温	18.5°C		残留塩素	

水質基準項目	基準値	検査結果
一般細菌	100以下	
大腸菌(定性)	検出されないこと	検出せず
大腸菌(定量)	—	
カドミウム及びその化合物	0.003以下	
水銀及びその化合物	0.0005以下	
セレン及びその化合物	0.01以下	
鉛及びその化合物	0.01以下	
ヒ素及びその化合物	0.01以下	
六価クロム化合物	0.02以下	
亜硝酸態窒素	0.04以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	
フッ素及びその化合物	0.8以下	
ホウ素及びその化合物	1以下	
四塩化炭素	0.002以下	
1,4-ジオキサン	0.05以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	
ジクロロメタン	0.02以下	
テトラクロロエチレン	0.01以下	
トリクロロエチレン	0.01以下	
ベンゼン	0.01以下	
塩素酸	0.6以下	
クロロ酢酸	0.02以下	
クロロホルム	0.06以下	
ジクロロ酢酸	0.03以下	
ジブロモクロロメタン	0.1以下	
臭素酸	0.01以下	
総トリハロメタン	0.1以下	
トリクロロ酢酸	0.03以下	
ブロモジクロロメタン	0.03以下	
ブロモホルム	0.09以下	
ホルムアルデヒド	0.08以下	
亜鉛及びその化合物	1以下	
アルミニウム及びその化合物	0.2以下	
鉄及びその化合物	0.3以下	
銅及びその化合物	1以下	
ナトリウム及びその化合物	200以下	
マンガン及びその化合物	0.05以下	
塩化物イオン	200以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	
蒸発残留物	500以下	
陰イオン界面活性剤	0.2以下	
ジェオスミン	0.00001以下	
2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	
非イオン界面活性剤	0.02以下	
フェノール類	0.005以下	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	
pH値	5.8~8.6	
味	異常でないこと	
臭気	異常でないこと	
色度	5以下	
濁度	2以下	

水質管理目標設定項目	目標値	検査結果
アンチモン及びその化合物	0.02以下	
ウラン及びその化合物	0.002以下 ※	
ニッケル及びその化合物	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	
トルエン	0.4以下	
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	
ジクロロアセトニトリル	0.01以下 ※	
抱水クロラル	0.02以下 ※	
遊離炭酸	20以下	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	
メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	
過マンガン酸カリウム消費量	3以下	
臭気強度(TON)	3以下	
腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	
従属栄養細菌	2000以下 ※	
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	
ヘフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びヘフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005以下※	

その他項目	検査結果
電気伝導率	
浮遊物質(SS)	
アルカリ度	
酸度	
侵食性遊離炭酸	
化学的酸素要求量(COD)	
溶存酸素量	
溶存酸素飽和百分率	
生物化学的酸素要求量(BOD)	
紫外線(UV)吸光度(260nm・50mm)	
硫酸イオン	
リン酸イオン	
全リン	
アンモニア態窒素	
全窒素	
溶性ケイ酸	
カリウム	
塩素要求量	
総トリハロメタン(THM)生成能	
クロロホルム生成能	
ジブロモクロロメタン生成能	
ブロモジクロロメタン生成能	
ブロモホルム生成能	
嫌気性芽胞菌	0

※: 暫定値

単位: mg/L(但し一般細菌・従属栄養細菌は集落/mL、嫌気性芽胞菌は集落/100mL、大腸菌(定量)はMPN/100mL、色度・濁度は度、pH値・臭気強度・腐食性・紫外線吸光度は単位なし、溶存酸素飽和百分率は%、電気伝導率はmS/m)

表示最小値は基準値(目標値)の1/10(ただし、非イオン界面活性剤は1/2)

検査責任者 熊澤 正朗

備考